

The 43rd Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society

第43回

日本神経科学大会



各種協賛案内趣意書

KOBE 2020

2020年7月29日水 - 8月1日土 July 29-August 1, 2020

神戸コンベンションセンター Kobe Convention Center

大会長：北澤 茂 (大阪大学大学院 生命機能研究科)

President : Shigeru Kitazawa (Graduate School of Frontier Biosciences, Osaka University)



◆ 日本神経科学学会とは

会員数

約6,000名 (2019年8月現在)

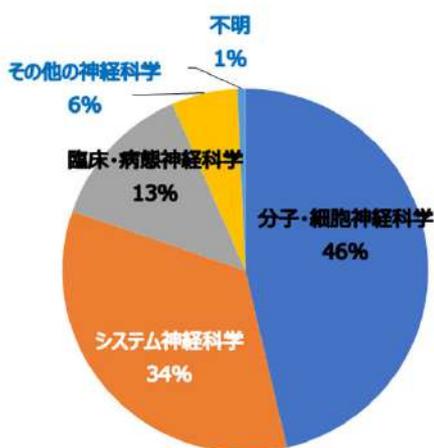
大会
参加者

約3,200名 (NEURO2019)

領域

分子生物学、細胞生物学、生物物理学、解剖学、生理学、生化学、薬理学から、心理学、行動科学、工学や数学さらには臨床医学まで極めて広範な領域をカバーし、各領域間の密接な連携や統合を必要としております。

学会員 分野情報



NEURO2019 参加登録者 所属属性



聴衆数の多かったセッションTOP5 (シンポジウム)

- 1位** レム睡眠の分子神経基盤および脳機能における役割
上田 泰己、林 悠
- 2位** Bridging emotion and decision making: a view through neural circuits
Joshua Patrick Johansen, Anatol Kreitzer
- 3位** エピソード記憶の神経基盤~神経回路とその生理~
田中 和正、北村 貴司
- 4位** 個体レベルでの脳神経の活動イメージングから探る脳神経系の起源
飯野 雄一、Rafael Yuste
- 5位** 精神病態解明に向けた情動制御回路研究の新展開
喜田 聡、Kheirbek Mazen

※プレナリーレクチャー、特別講演、大会企画、企業セミナーは含んでおりません。

パッケージスポンサーシップ

- 株式会社成茂科学器械研究所
- Inscopix, Inc.
- ソーラボジャパン株式会社
- LUNDBECK FOUNDATION, THE BRAIN PRIZE
- 株式会社ニコンインステック
- 富士フイルム和光純薬株式会社
- COLD SPRING HARBOR ASIA (SIP) LTD.

ランチョンセミナー共催者

- 花王株式会社
- 協和発酵キリン株式会社
- 株式会社NTTデータ経営研究所
- アッヴィ合同会社
- 自然科学研究機構生理学研究所
- AsCNP/JSNP/JSCNP2019

ご挨拶

2020年の第43回大会は7月29日（木）から8月1日（土）まで、神戸コンベンションセンターで開催されます。

大会テーマは Theories of the brain（脳の理論）です。「理論」が複数形になっているのは神経科学の学際性を反映しています。分子、細胞、局所回路から脳全体のシステムという研究対象の広がり、運動・感覚から意識のような高次の認知機能に至る機能の広がり、分子生物学・心理学・生理学・数理科学といった手法の広がり、その広さは他のどのような学問分野もかなうものではありません。あらゆる手法を貪欲に取り込んで、現在進行形で発展し続けている領域が、神経科学なのです。オプトジェネティクスや iPS を使った研究は今やスタンダードとなっていますし、近年再ブレイクした人工神経回路の技術は、現実的な機能を発揮する脳のモデルを脳の外に作ることで神経科学に新たな発展をもたらそうとしています。

いつか the theory of the brain が確立する日が来るのかもしれませんが、それまでは、theories of the brain がもたらす多様性を存分に楽しみ、発展させようではありませんか。大会のエンブレムは、多彩な理論が総体として脳を立体的に浮かび上がらせていく様子を、日本の伝統的な市松模様の意匠を借りて表現しました。

神経科学があらゆる研究手法に対して開かれているのと同様に、この大会は神経科学に携わるあらゆる人に対して開かれています。性別・年齢・人種・国籍の違いによるハラスメントがない、快適な大会環境を準備することを約束いたします。偶然ですが、本大会は、東京で開催されるオリンピックの期間中に開催されます。スポーツの祭典に五大陸からアスリートが集まるように、世界中の神経科学者が神戸に集まってくださることを願っています。

神戸に集まって、神経科学を楽しみましょう！

第43回日本神経科学大会
大会長 北澤 茂

■開催概要

- 名称 和文名 第43回日本神経科学大会
 英文名 The 43rd Annual Meeting of Japan Neuroscience Society

- 大会テーマ THEORIES OF THE BRAIN

- 会期 2020年7月29日(水)～8月1日(土)
 ※ただし4日目(8月1日)は12:10までの予定となっております。
 教育講演、シンポジウム、一般口演が予定されており、ポスター発表、附設展示会、ラン
 チョンセミナーは行いません。

- 会場 神戸コンベンションセンター(神戸国際会議場、神戸国際展示場1号館、2号館)

- 開催計画の概要
 - ・プレナリーレクチャー
 - ・特別講演
 - ・シンポジウム
 - ・教育講演
 - ・受賞記念講演
 - ・一般口演・ポスター発表
 - ・ランチョンセミナー
 - ・機器 試薬 書籍 等展示会

- 予定参加者数 約3,000名

■大会組織

大会長

北澤 茂 大阪大学大学院生命機能研究科

実行委員長

佐藤 真 大阪大学大学院医学系研究科

実行委員

池田 学 大阪大学大学院医学系研究科
河原 行郎 大阪大学大学院医学系研究科
中野 珠実 大阪大学大学院生命機能研究科
古川 貴久 大阪大学 蛋白質研究所
望月 秀樹 大阪大学大学院医学系研究科
八木 秀司 兵庫医科大学医学部
和氣 弘明 神戸大学大学院医学研究科

プログラム委員長

池谷 裕二 東京大学大学院薬学系研究科

プログラム委員

飯島 崇利 東海大学医学部基礎医学系分子生命科学領域
五十嵐 啓 カリフォルニア大学アーバイン校医学部神経科学科
池田 和隆 公益財団法人東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野
石田 綾 慶應義塾大学医学部
出馬 圭世 サウサンプトン大学 心理学部
磯田 昌岐 自然科学研究機構生理学研究所
磯村 宜和 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 胞生理学分野
伊藤 博 マックスプランク脳科学研究所
井上 治久 京都大学 iPS 細胞研究所
今吉 格 京都大学大学院生命科学研究科
上阪 直史 東京大学大学院医学系研究科
上田 泰己 東京大学大学院医学系研究科
宇賀 貴紀 山梨大学大学院総合研究部医学域
大木 研一 東京大学大学院医学系研究科
大須 理英子 早稲田大学 人間科学学術院
大塚 稔久 山梨大学大学院総合研究部医学域
奥野 浩行 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
奥山 輝大 東京大学 定量生命科学研究所
掛川 渉 慶應義塾大学医学部
笠井 清登 東京大学大学院医学系研究科 精神医学
神垣 司 南洋理工大学 医学部
上川内 あづさ 名古屋大学大学院理学研究科
河崎 洋志 金沢大学医薬保健研究域医学系
川島 尚之 ワイツマン科学研究所
菊水 健史 麻布大学獣医学部
北村 貴司 テキサス大学サウスウェスタン医学センター
久場 博司 名古屋大学大学院医学系研究科
久保 郁 国立遺伝学研究所新分野創造センター
見学 美根子 京都大学高等研究院 物質-細胞統合システム拠点
後藤 幸織 京都大学霊長類研究所
小早川 令子 関西医科大学附属生命医学研究所
小山 隆太 東京大学大学院薬学系研究科
坂場 武史 同志社大学大学院脳科学研究科
坂本 浩隆 岡山大学 理学部附属臨海実験所

| | |
|-----------|--------------------------------------|
| 佐々木 拓哉 | 東京大学大学院薬学系研究科 |
| 定方 哲史 | 群馬大学大学院医学系研究科 |
| 澤本 和延 | 名古屋市立大学大学院医学研究科 |
| 下郡 智美 | 理化学研究所 脳神経科学研究センター |
| 神野 尚三 | 九州大学 大学院医学研究院 神経解剖学分野 |
| 高橋 晋 | 同志社大学大学院脳科学研究科 |
| 高橋 琢哉 | 横浜市立大学大学院医学研究 |
| 高橋 直矢 | フンボルト大学生物学科 |
| 高橋 英彦 | 京都大学医学部附属病院 |
| 高森 茂雄 | 同志社大学大学院脳科学研究科 |
| 竹内 春樹 | 東京大学大学院薬学系研究科 |
| 武田 朱公 | 大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学 |
| 竹原 可織 | トロント大学心理学部 |
| 田中 沙織 | 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 脳情報通信総合研究所 |
| 田中 真樹 | 北海道大学大学院医学研究院 |
| 田辺 誠司 | バージニア大学心理学科 |
| 土谷 尚嗣 | モナシユ大学 医療・看護・健康科学学部心理科学学科 |
| 筒井 健一郎 | 東北大学大学院生命科学研究科 |
| 坪井 貴司 | 東京大学大学院総合文化研究科 |
| 寺前 順之介 | 京都大学大学院情報学研究科 |
| 戸島 拓郎 | 理化学研究所 光量子工学研究センター 生細胞超解像イメージング研究チーム |
| 富田 泰輔 | 東京大学大学院薬学研究科 |
| 豊泉 太郎 | 国立研究開発法人理化学研究所 脳神経科学研究センター |
| 永井 健治 | 大阪大学産業科学研究所 |
| 中島 欽一 | 九州大学大学院医学研究院 |
| 中村 和弘 | 名古屋大学大学院医学系研究科 |
| 納家 勇治 | 北京大学 |
| 西村 幸男 | 東京都医学総合研究所 |
| 西山 潤 | Duke-NUS メディカルスクール |
| 橋本 浩一 | 広島大学医系科学研究科 神経生理学 |
| 林 (高木) 朗子 | 群馬大学・生体調節研究所・脳病態制御分野 |
| 林 康紀 | 京都大学大学院医学研究科 |
| 春野 雅彦 | 大阪大学大学院生命機能研究科 |
| 坂内 博子 | 慶應義塾大学医学部／早稲田大学先進理工学部 |
| 疋田 貴俊 | 大阪大学蛋白質研究所 |
| 髭 俊秀 | ノースカロライナ大学チャペルヒル校 |
| 久原 真 | 札幌医科大学医学部神経内科学講座 |
| 檜山 武史 | 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 |
| 平田 普三 | 青山学院大学理工学部 |
| 平林 敏行 | 量子科学技術研究開発機構 |
| 深田 正紀 | 自然科学研究機構 生理学研究所 |
| 藤澤 茂義 | 理化学研究所脳神経科学研究センター |
| 本城 咲季子 | 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 |
| 牧野 浩史 | 南洋理工大学 医学部 |
| 松井 秀彰 | 新潟大学 研究推進機構 脳病態解析分野 |
| 松崎 政紀 | 東京大学大学院医学系研究科 |
| 松田 信爾 | 電気通信大学・大学院情報理工学研究科・基盤理工学専攻 |
| 松本 正幸 | 筑波大学医学医療系 |
| 南本 敬史 | 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 |
| 美馬 達哉 | 立命館大学先端総合学術研究科 |
| 村井 俊哉 | 京都大学大学院医学研究科精神医学分野 |
| 村松 里衣子 | 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 |
| 村山 正宜 | 理化学研究所 脳神経科学研究センター |
| 八木 健 | 大阪大学大学院生命機能研究科 |

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 柳澤 琢史 | 大阪大学高等共創研究院 |
| 山口 賀章 | 京都大学大学院薬学研究科 医薬創成情報科学専攻 システムバイオロジー分野 |
| 山下 貴之 | 名古屋大学 環境医学研究所 |
| 山末 英典 | 浜松医科大学精神医学講座 |
| 山田 真希子 | 量子科学技術研究開発機構量子生命科学領域/放射線医学総合研究所 |
| 山中 宏二 | 名古屋大学環境医学研究所 |
| 吉原 基二郎 | 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所 |
| 吉村 由美子 | 自然科学研究機構 生理学研究所 |
| 米原 圭祐 | オーフス大学医学部グンドライト研究所 |
| 渡部 文子 | 東京慈恵会医科大学臨床医学研究所 |

Advisor

| | |
|-------------------|---|
| Wickliffe Abraham | University of Otago, New Zealand/President of Australasian Neuroscience Society |
| Shigang He | Shanghai Jiao Tong University, China |
| Okihide Hikosaka | National Eye Institute, USA |
| Atsushi Iriki | RIKEN Center for Biosystems Dynamics Research, Japan |
| Tadashi Isa | Kyoto University, Japan |
| Bong-Kiun Kaang | Seoul National University, Korea |
| Carol Ann Mason | Columbia University, USA |
| Wolfram Schultz | University of Cambridge, UK |

組織委員長

| | |
|-------|-------------------|
| 吉峰 俊樹 | 大阪大学大学院国際医工情報センター |
|-------|-------------------|

組織委員

| | |
|--------|------------------------------|
| 大隅 典子 | 東北大学大学院医学系研究科 |
| 岡部 繁男 | 東京大学大学院医学系研究科 |
| 加藤 進昌 | 昭和大学発達障害医療研究所 |
| 川人 光男 | (株)国際電気通信基礎技術研究所 脳情報通信総合研究所 |
| 見学 美根子 | 京都大学高等研究院 物質-細胞統合システム拠点 |
| 祖父江 元 | 名古屋大学医学系研究科/愛知医科大学 |
| 高橋 良輔 | 京都大学大学院医学研究科 |
| 田中 啓治 | 理化学研究所脳神経科学研究センター |
| 塚田 稔 | 玉川大学 脳科学研究所 |
| 津本 忠治 | 独立行政法人日本学術振興会ストックホルム研究連絡センター |
| 廣川 信隆 | 東京大学医学系研究科 |
| 御子柴 克彦 | 東邦大学理学部、上海科技大学 免疫化学研究所 |
| 水澤 英洋 | 国立精神・神経医療研究センター |
| 村上 富士夫 | 大阪大学 名誉教授 |
| 吉峰 俊樹 | 大阪大学国際医工情報センター |
| 米田 悦啓 | 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 |

(2019年7月現在 五十音順)

○収支予算案（2019年7月時点）

| 収入の部 | | |
|------------------|---------------|------------------|
| 項目 | 金額 | 備考 |
| 1. 参加費 | 39,300,000 円 | 2,860 名、懇親会参加費含む |
| 2. セミナー共催費 | 8,830,000 円 | 6 件 |
| 3. パッケージスポンサー協賛費 | 11,570,000 円 | 5 社 |
| 4. 企業展示出展料 | 24,255,000 円 | 100 小間 |
| 5. 広告収入：HP バナー広告 | 440,000 円 | 2 社 |
| 広告収入：プログラム集広告 | 1,595,000 円 | 11 社 |
| 6. 寄付金 | 19,500,000 円 | 神戸市や各種財団等の補助金含む |
| 7. 学会貸付金 | 500,000 円 | |
| | 105,990,000 円 | |

| 支出の部 | | |
|-----------|---------------------|--------------------|
| 項目 | 金額 | 備考 |
| 1. 会議準備費 | <u>22,963,200 円</u> | |
| 1) 人件費 | 9,348,200 円 | |
| 2) IT制作費 | 4,224,000 円 | HP 演題登録・参加登録システム含む |
| 3) 印刷・製作費 | 8,279,500 円 | 翻訳費含む |
| 4) 通信・運搬費 | 1,111,500 円 | |
| 2. 会議当日費 | <u>72,814,455 円</u> | |
| 1) 会場費 | 20,708,000 円 | |
| 2) 機材・備品費 | 21,473,500 円 | |
| 3) 人件費 | 9,681,075 円 | |
| 4) 招聘費 | 8,373,380 円 | |
| 5) 会議費 | 9,905,500 円 | |
| 6) 運営諸経費 | 2,673,000 円 | |
| 3. 事後処理費 | <u>7,546,577 円</u> | |
| 4. 予備費 | <u>2,665,768 円</u> | |
| 合計 | 105,990,000 円 | |

ランチオンセミナー

募集ご案内

■ランチョンセミナー 募集要項

ランチョンセミナーは、第43回日本神経科学大会との共催とします。

○会場： 大会の各講演会場を使用

○ランチョンセミナーの使用言語： 日本語／英語

○日時： 2020年7月29日（水）～31日（金）
発表時間 - 50分（昼食時間帯を予定）
1日あたり3～6社程度の並行開催となります。申込数に応じて変更する場合があります。
※プログラムの都合により、時間帯が変更となる場合があります。

○申込方法： 大会ウェブサイト内協賛案内ページよりオンラインフォームをご利用ください。

申込フォーム URL: <http://u0u0.net/qvjF>

お申込み後（E-mailによる申込受理後）の開催登録の取り消しはできません。ご了承の上、お申込みください。

お申込み後に共催費をご請求書いたします。請求書に記載いたします振込口座へ期日までにお振込みください。

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※手形によるお支払いはお受けできません。

○申込先： 第43回日本神経科学大会展示会事務局（株式会社エー・イー企画内）
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 一ツ橋別館 4階
E-mail: e_jns2020@aeplan.co.jp
TEL:03-3230-2744

○申込締切： 2020年3月13日（金）

○情報公開について：

拠出いただきましたランチョンセミナー共催費につきまして各社が公表することに同意いたします。

○会場・共催費

| 開催日 | 時間（予定） | 席数（概数・予定） | 共催費 |
|----------|-------------|-----------|------------|
| 7月29日（水） | 12:20～13:10 | 400席 | ¥1,700,000 |
| | 12:20～13:10 | 200席 | ¥1,500,000 |
| | 12:20～13:10 | 150席 | ¥1,300,000 |
| 7月30日（木） | 12:30～13:20 | 400席 | ¥1,700,000 |
| | 12:30～13:20 | 200席 | ¥1,500,000 |
| | 12:30～13:20 | 150席 | ¥1,300,000 |
| 7月31日（金） | 12:20～13:10 | 400席 | ¥1,700,000 |
| | 12:20～13:10 | 200席 | ¥1,500,000 |
| | 12:20～13:10 | 150席 | ¥1,300,000 |

※共催費は消費税を含んでおりません

※開催日、開催会場の決定は、申込書の開催希望欄を参考の上、組織委員会にて決定いたします。予めご了承ください。

○備考

●講演会場設備について

大会で用意しております標準的な講演設備（プロジェクター、スクリーン等の映写機材やマイク等の音響機材）、映像・音響・照明担当の各係員は開催費に含まれております。

また、講演を聴講することの出来る大会参加証を2枚お渡しいたします。

その他、ビデオ撮影やテープ録音等の機材などを用意する場合は別途費用となります。事務局までお問い合わせください。

●プログラム編成

プログラムの編成は、実行委員会にて決定し、事務局よりセミナー共催者へご連絡いたします。

●ランチョンセミナー共催費に下記の費用は含まれておりません。会期終了後に運営事務局（株式会社イー・イー企画）より実費ご請求させていただきます。

○参加者用の昼食（ドリンク・お茶等付）

時間帯が昼食時に当たりますので、昼食のご用意をお願いいたします。

お弁当類とドリンクのセット：単価1,300円程度を予定。

数量はセミナー共催者にお決めいただきます。

昼食の発注は、申込締切日以降にセミナー共催者へ発注数の確認連絡を行い、運営事務局から一括発注いたします。

○オプション

①人件費：運営スタッフ(アナウンス係、進行計時係、資料・弁当配付係、誘導係等)

※大会運営スタッフとは別途依頼発注となります。

②講師、座長への謝礼、交通費

③看板・表示物：会場前表示看板等

④追加機材：収録機材（録音・録画）、同時通訳、控室機材等

⑤控室：部屋代、飲食費

⑥業務運営費

※上記オプションに申し込まれた場合には、オプション費用の合計額に手数料10%を併せてご請求いたします。

●本大会のランチョンセミナーは大会参加登録者が整理券を大会ホームページから予約できる、**ランチョンセミナー整理券事前予約システム**を使用する予定でございます。各セミナーの予約者の情報は、セミナー共催者に提供いたします。詳細なスケジュール、手続きにつきましては申込後、担当者よりご案内いたします。

○取得個人情報とシステムご利用についてのご注意

本予約システムのご利用と取得された個人情報について下記条項をご確認いただき、申込フォームのチェック欄にご記入いただけますようお願い申し上げます。

① 取得した個人情報についての転売はしない。

② 取得した個人情報はご本人の同意を得ていない限り自社内のみの利用とする。

③ 情報提供及び連絡等について個人が拒否をした場合、その個人情報の利用を取りやめる。

④ 取得した個人情報の流失、漏えいに対して個人情報管理者を置き適切な予防策を講じる。

⑤ 明らかに誤りとわかる個人情報を何らかの形で入手した場合は、その利用をせず削除する。

⑥ その他個人情報保護法に準じた適切な措置を講じる。